

2016年3月17日

各 位

研究開発部門の組織改編について

当社 三井金属（社長 仙田 貞雄）は、本日開催の取締役会において、2016年4月1日付で研究開発部門の組織改編を行うこと決定いたしましたので、お知らせいたします。

【組織改編について】

当社は、今年度を最終年度とする13中計の中で「新しい成長の芽の継続的探索」を加速するため、2014年4月1日より研究開発機能を機能材料事業本部に移管いたしました。今般、次期中計に向けた研究開発の更なるスピードアップを目的として、研究開発部門の組織改編を実施いたします。

1. ねらいと基本的な考え方

- (1) 本年4月からスタートする16中計において、機能材料研究所の『10年後のありたい姿』を「蓄積された独自コア技術を成長市場のニーズにつなげることにより、独創的な新商品・新技術を生み出し続ける組織」と位置づけ、これを実現するための体制、仕組みに変えていきます。
- (2) 機能材料に関する研究開発部門を集約することにより、「研究開発プロセスの一元管理」、「研究組織間のシナジー効果の発揮」、「要素技術の集約・蓄積」を実現し、新規材料開発および技術蓄積を加速させます。
- (3) 基礎評価研究所の評価解析技術部門を機能材料研究所へ統合することにより、計算科学手法、構造解析手法を活用しやすくし、テーマ進捗を加速させます。

2. 内容

- (1) 機能材料研究所へ機能材料第1開発センター、機能材料第2開発センターを統合し、エネルギー、エレクトロニクス、及びその他新規材料開発のテーマに取り組む「第1センター」、「第2センター」、「第3センター」を設置いたします。
- (2) 基礎評価研究所の評価解析技術センター、管理室、安全環境室を機能材料研究所へ移管するとともに、企画室による新規テーマ探索機能を強化します。
- (3) 機能材料研究所に電池材料事業部の開発部門を統合し、電池材料プロジェクトチームを設置することで、新規電池材料の開発・上市を加速させます。

組織図については、別紙をご参照下さい。

【本件お問い合わせ先】

三井金属 経営企画本部 広報部

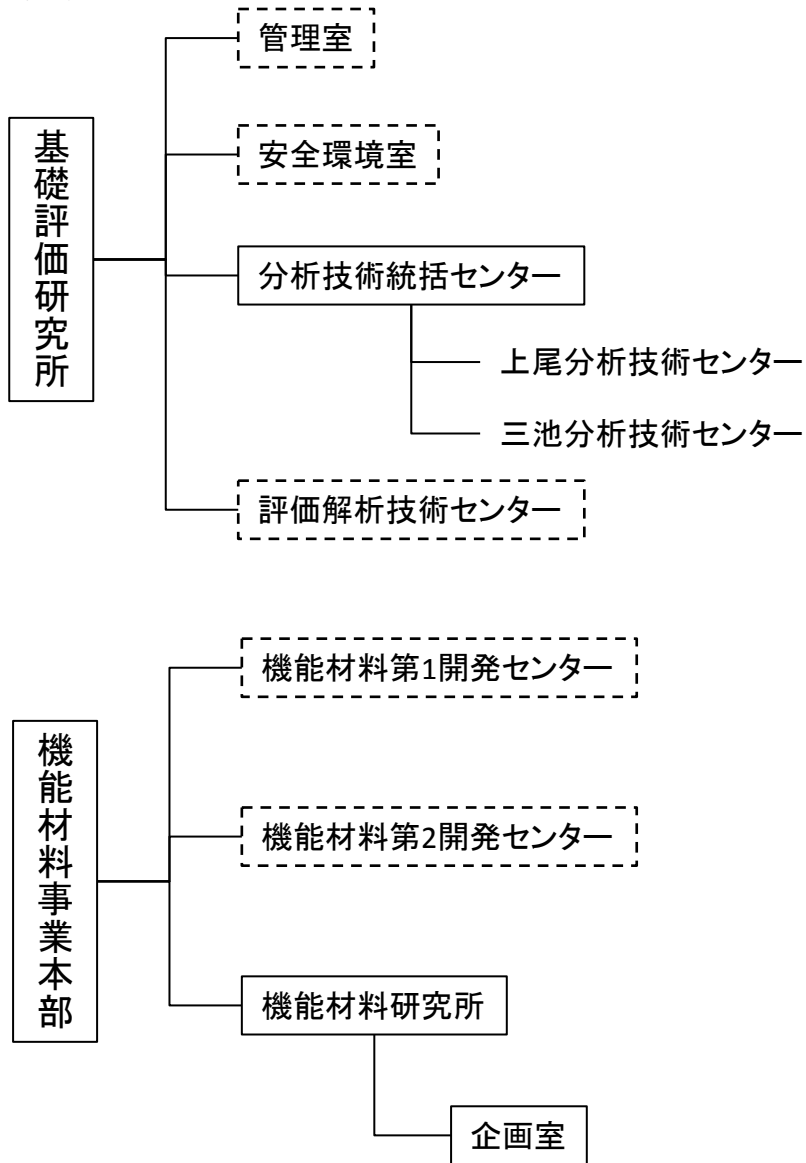
TEL 03-5437-8028 FAX 03-5437-8029

Eメール PR@mitsui-kinzoku.co.jp

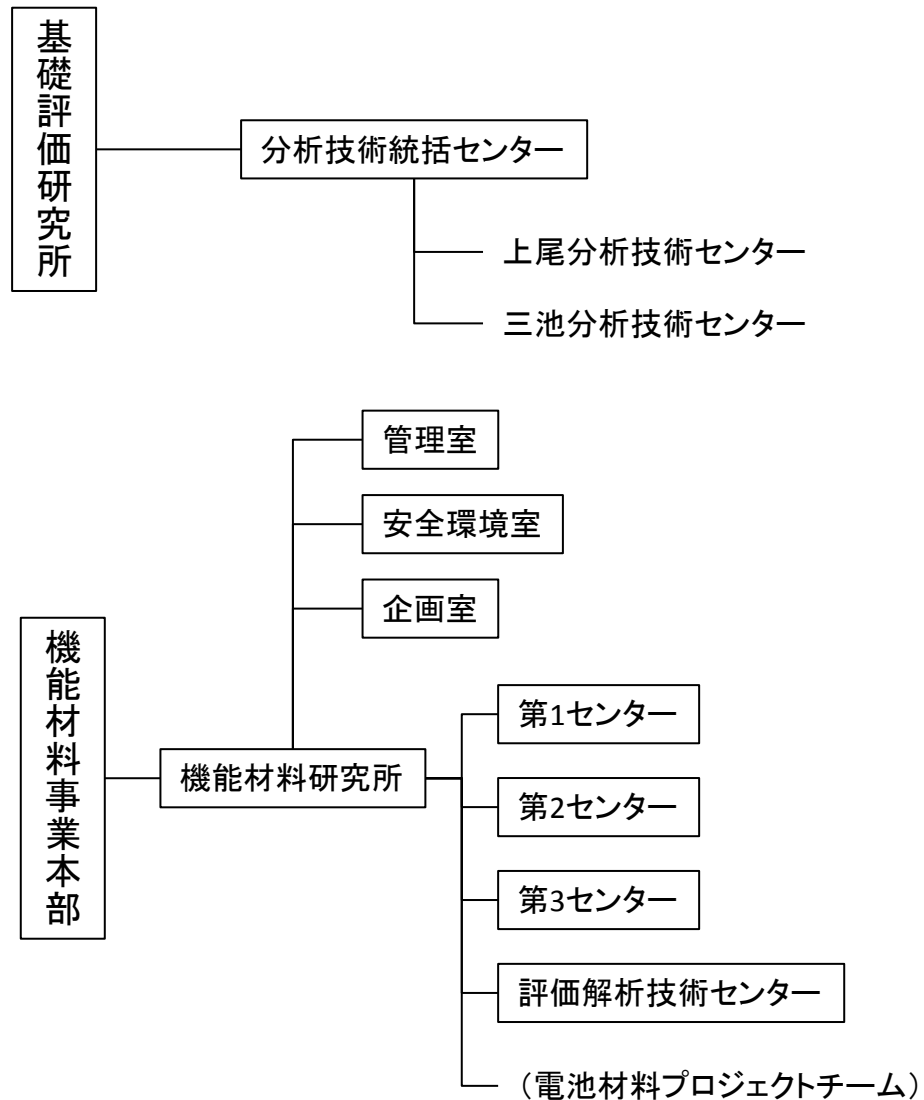
以 上

研究開発部門の組織変更図

【変更前】



【変更後】



⋯ : 機能材料研究所に統合される部署